

2014年5月29日
生活協同組合連合会コープネット事業連合

2013年度の「産地見学」「工場見学」「商品学習交流会」「政策関連学習会」実施報告 生産者交流会や学習会に組合員約2万9千人が参加

コープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市、理事長：赤松 光、会員生協：関東信越の6生協）は、2013年度に会員6生協と共に「産地見学」「工場見学」「商品学習交流会^{※1}」「政策関連学習会^{※2}」を企画・開催し、約2万9千人の組合員が参加しました。

当事業連合と会員6生協では、「日本を、食卓から元気にしたい。」のメッセージをもとに、組合員が自分たちの声や思いを生産者に直接伝えたり、生産者のこだわりや苦勞に直接触れたりすることを通じて、組合員と生産者が交流する機会を多数設けています。

自分たちのもとに届く商品がどのように作られているのか、組合員自身が現地に赴いてその目で確かめる「産地見学」「工場見学」、生産や流通に携わる方々をお招きして商品のことを学ぶ「商品学習交流会」などがあります。

2013年度の特徴として、工場見学（コープネットの物流施設などを含む）に参加する子どもが増え、コープで取り扱う商品の商品検査や食品添加物など食の安全について学ぶ「政策関連学習会」に関心が集まりました。

また、「商品学習交流会」では、産地で生産される馴染みのない珍しい野菜の料理方法や、おすすめ野菜の食べ方を教えていただく企画が好評だったほか、田んぼや畑をフィールドにした体験型の実験型生産者交流会「田んぼのがっこう」「畑のがっこう」や、行政や地域の諸団体の体験企画にも協力・参加するなど、食の生産の現場を知る取り組みを多く行っています。

※1 「商品学習交流会」…産地やメーカーの方をお招きし、交流しながら商品のことを学習する会

※2 「政策関連学習会」…コープネットの商品や商品の取り扱いの考え方（商品政策）に関する学習会

－ 組合員が参加する生産者交流企画・学習会の実施状況・人数(2013年度) －

	実施回数	大人	子ども	参加人数計
産地見学	150	4,519	1,834	6,353
工場見学	382	7,691	3,097	10,788
商品学習交流会	382	7,861	904	8,765
政策関連学習会	115	3,108	338	3,446
合計	1,029	23,179	6,173	29,352

－ 2013年度の開催事例 －

■「船橋・野良しごと楽校（がっこう）2013」（コープみらい）



昨年6月、船橋農産物供給センター直売所「味菜畑」周辺の飯島農園圃場で開催した「船橋・野良しごと楽校2013」（全12回）には、大人52人、子ども38人が参加。ジャガイモの収穫や、参加者が前回の開催時に植えた大豆やサツマイモ、落花生の生長観察を行いました。

写真は、とうもろこし畑の草取りをしているようです。おいしいとうもろこしを作るため、暑さに負けずにがんばりました。

■「放射線をみよう！知ろう！子どもたち向けの放射線学習会」（コープながの）



昨年7月に長野県佐久市で開催した、夏休み宿題応援企画「放射線をみよう！知ろう！子どもたち向けの放射線学習会」はコープネット商品検査センターの職員が講師。日用品だけで作った装置（霧箱）で、自然放射線を観察するというものです。ドライアイスで冷やした装置の中に発生する無水エタノールの霧が自然放射線の飛跡を見せ、子どもたちも「見えた！飛んだ！」と歓声を上げていました。子どもたちも、自然界にも放射線が飛んでいることを理解できたようです。

■「あぜ道交流会」（いばらきコープ）



昨年9月、JA茨城みなみ、JA全農いばらきの協力で、38家族130名が参加して「あぜ道交流会（全3回・稲刈り編）」を開催。産地とのつながりを大切にしながら、お米づくりを通して食育を学びます。鎌を初めて手にした子どもたちは、JA職員の指導を受けながら夢中になって稲刈りを行いました。「実体験を通してお米ができるまでを学べて良かった」「これからはご飯を残さず全部食べたい」などの声をいただきました。

《生活協同組合連合会コープネット事業連合 概要》

- 【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13
- 【理事長】 赤松 光（あかまつ ひかる）
- 【会員生協】 コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープにいがた
- 【総事業高】 4,930億円（会員生協事業高計）※2012年度
- 【組合員数】 426万人（会員生協組合員計）※2014年5月20日現在
- 【ホームページ】 <http://www.coopnet.jp/>